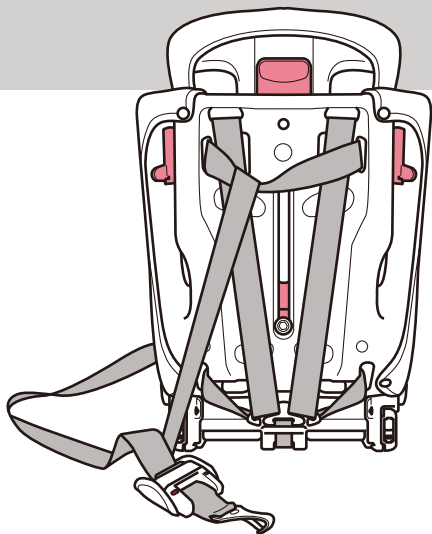




## ハーネスジュニアFIX-BR



販売元

株式会社 **西松屋チェーン**

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

製造輸入元・お客様相談窓口

株式会社 **シーエー産商**

**TEL.0568-28-5333**

受付時間 AM10:00~12:00・PM1:00~PM5:00(月曜日~金曜日 ※弊社休日を除く)

〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

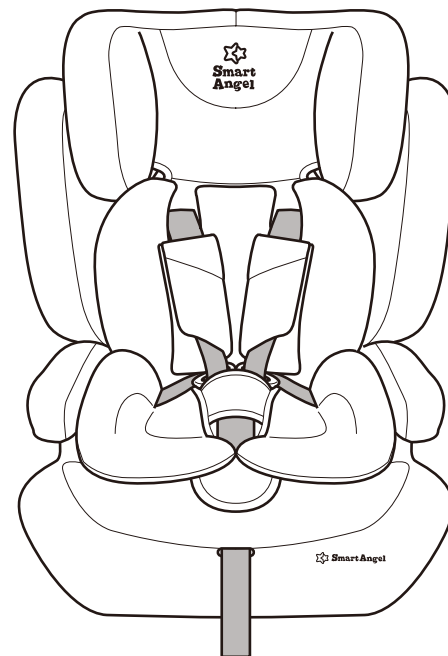
MADE IN CHINA 2019-06



## ハーネスジュニアFIX-BR

### 取扱説明書/保証書

ご使用の前に必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき  
十分ご理解された上で記載の内容に従って正しくご使用ください。



シートを傷めるおそれがあるため、**本革シートの車両**はそのまま取り付けしないでください。取り付ける場合は、保護シート等を敷いてからお取り付けください。(別売)

## 目次

- ご使用になる前に..... 2
  - 本装置をご使用いただけるお子様の目安
  - 本装置の取り付け方
- ISOFIXを使用する場合..... 4
- 3点式シートベルトを使用する場合..... 5
  - 取り付けできる3点式シートベルト
  - 取り付けできないシートベルト
  - 取り付けできない座席
- 使用上の警告・注意..... 7
- 各部の名称..... 9
- 組み立て方..... 11
- 各部の使い方..... 12
  - バックル・タンク..... 12
  - インナークッションの使い方について..... 12
  - ヘッドサポート..... 13
  - 肩ベルト..... 14
  - テザーアンカー..... 15
  - ISOFIX..... 16
- ISOFIXを使用した取り付け方..... 17
- シートベルトを使用した取り付け方..... 19
- ハイバックシートの取り付け方..... 23
  - 取り付ける前に
  - 取り付け方
- お子様の乗せ方・降ろし方..... 25
- お手入れ..... 27
  - 取り外し方
  - 取り付け方
  - カバー・パット・クッション／本体・ベルト・バックル等
- 保証書..... 30

## ご使用になる前に

本装置は、自動車事故などの際に衝撃を緩和する目的でつくられた、年少者用補助乗車装置です。「取扱説明書」に従い確実な取り付けと、使用する時は必ず保護者の方が同乗し、安全運転をお願いします。本装置は、ヨーロッパ統一規格 (UN ECE R44/04) に認可されたISOFIXチャイルドシートです。

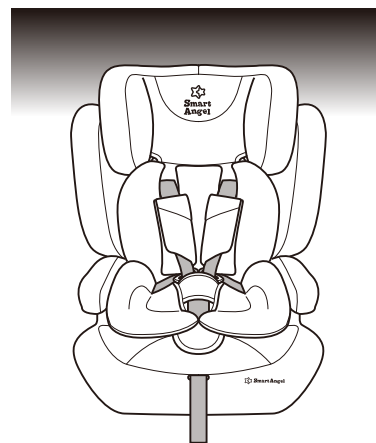
本装置は、ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席と3点式巻取装置付シートベルトを装備している座席に取り付けることができます。

※ご不明な点は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口まで、お問い合わせください。

### 本装置をご使用いただけるお子様の目安

#### チャイルドシート

〈グループI〉



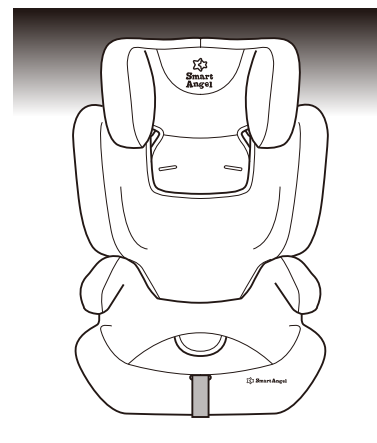
〈適応体重〉

**9kg以上 18kg以下**

- 年齢の目安... 1歳頃～4歳頃
- 身長目安... 75～100cm以下

#### ハイバックシート

〈グループII, III〉



〈適応体重〉

**15kg以上 36kg以下**

- 年齢の目安... 3歳頃～11歳頃
- 身長目安... 95～138cm以下

※「年齢・身長目安」は、あくまでも「目安」です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用いただけません。

本装置は、ISOFIX・車両のシートベルト(3点式)での取り付けが可能です。どちらでも取り付け可能な座席の場合は、ISOFIXでの取り付けをお勧めします。

※グループII,IIIのみISOFITと車両シートベルトを併用して使用します。

★ポイントマークは安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

<b>警告</b>	<b>注意</b>	<b>補足</b>
事故につながったり、生命の危険・重大な傷害のおそれがあることを記載しています。	安全のため、ご注意ください。いただきたいことを記載しています。	より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたいことを記載しています。

## 本装置の取り付け方

**GROUP I** …… **9kg以上18kg以下**(お子様の体重)

ISOFIX

+

テザーアンカー

で

取り付け



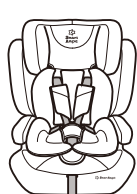
**GROUP I, II, III** …… **9kg以上36kg以下**(お子様の体重)

3点式  
シートベルト


で

取り付け

**GROUP I**



**GROUP II, III**



**GROUP II, III** …… **15kg以上36kg以下**(お子様の体重)

3点式  
シートベルト

+

ISOFIT

で

取り付け



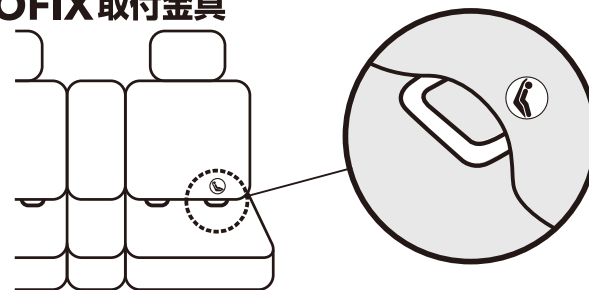
## ISOFIXを使用する場合

### ISOFIX+テザーアンカーで取り付けできるシート

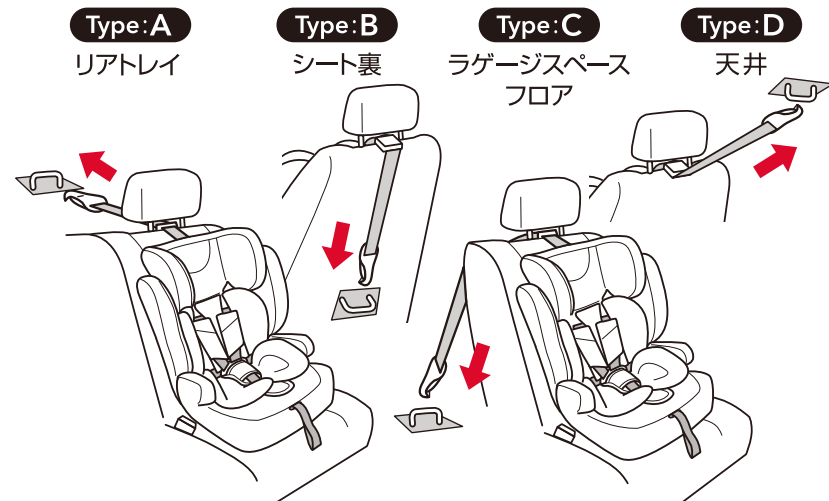
進行方向に対し、前向きに「ISOFIX取付金具」が装備されているシートです。「ISOFIX取付金具」は、ISOFIXチャイルドシートを取り付けるために、シートの背もたれと座席の間に装備されている固定金具です。チャイルドシートの上部を固定する「テザーアンカー」と併せて使用するので衝突時の安全性を高めます。

※ご不明な場合は車両の取扱説明書をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。

#### ISOFIX取付金具



#### テザーアンカー



## 3点式シートベルトを使用する場合

### シートベルトの種類と使用上の注意

#### ●取り付けできる3点式シートベルト

##### ELR式シートベルト<緊急ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト>

ゆっくり引き出すと自由に入ります。急に引き出したり急ブレーキ等のショックが加わるとロックするシートベルト。

##### AELR式シートベルト<チャイルドシート固定機能付シートベルト>

すべて引き出した後で巻き戻すと、チャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなるシートベルト。(シートベルトをすべて巻き戻すと解除される)

##### NLR式シートベルト<非ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト>

ロック機能がなく、すべて引き出して長さを調整するシートベルト。

##### ALR式シートベルト<自動ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト>

引き出す途中で止めると、ベルトが自動ロックされ引き出せなくなるシートベルト。

##### マニュアル式シートベルト

巻き取り装置のない3点式シートベルト。

#### ●取り付けできないシートベルト

##### 腰ベルトに付いたELR式シートベルト

腰ベルト側にELRが付いているシートベルト。

##### 2点式シートベルト

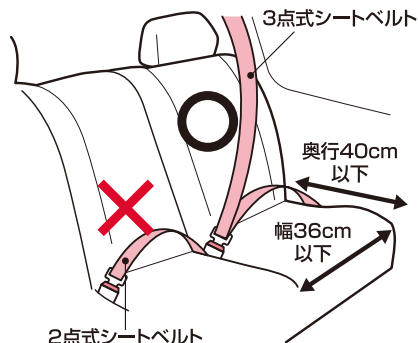
肩ベルトがない腰ベルトのみのシートベルト。

##### パッシブシートベルト

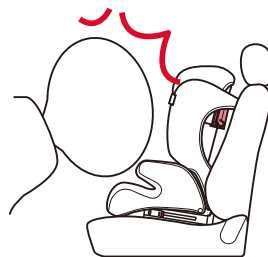
前部座席に座りドアの開閉により、自動的に装着・解除されるタイプのシートベルト。

#### 取り付けできない座席

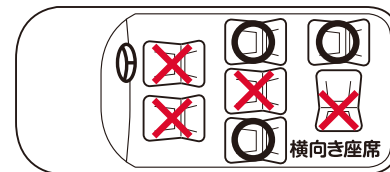
- シートベルトが付いていない座席。
- 2点式シートベルトの座席。



- 座面の幅が36cm以下、座面の奥行きが40cm以下の座席。
- エアバッグが装備されている座席。  
※サイドエアバッグのみの場合はご使用いただけます。
- 緊急時に同乗者が脱出する際、さまたげになる座席。

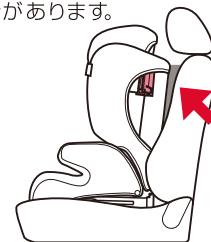


- 極端なバケットシート  
座面・背面が極端に凹んだ座席、座面の凹凸が大きく取り付けに不安定な座席。
- チャイルドシートを取り付けた際に、運転に支障をきたす座席。

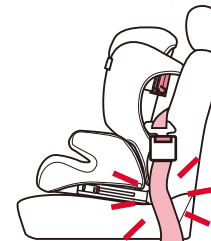


○取り付け可能 ×取り付け不可

- 助手席には決して取り付けないでください。
- 進行方向に対し、横向きや後ろ向きの座席。
- 座席と本装置との間に大きな隙間ができる座席、または車両のヘッドレストによって固定が不安定になる座席。  
※車両座席のヘッドレストを上下に調節したり外すことで取り付け可能になる場合があります。



- 受け側のバックルベルトが長い場合、車両のバックルやタングが本装置とあたって、シートベルトが緩みしっかり締め付けができない座席。

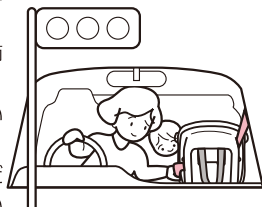
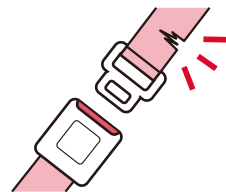


## 使用上の警告・注意

記載内容を守らないと、生命の危機、または重大な傷害につながるおそれがあります。

### 警告

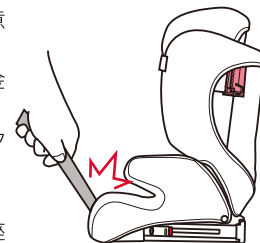
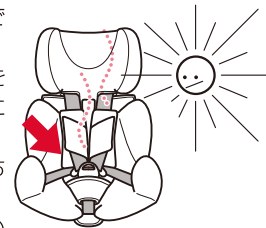
- ①本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。
- ②車両のシートベルトや座席の種類・形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。
- ③本装置のベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
- ④お子様がバックルのボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように時々ロック部分の確認をしてください。
- ⑤車両のシートベルトや本装置のベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。
- ⑥衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損のおそれがありますので使用しないでください。
- ⑦拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・付属金具等を外して使用しないでください。(インナークッションを除く)
- ⑧お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせて、適切な位置で拘束されるようにしてください。
- ⑨走行中にお子様の乗せ降ろし(乗り降り)や、本装置の調節等は絶対にしないでください。
- ⑩本装置を取り付けた後に、車両の座席の移動や調節をしないでください。固定が緩む可能性があります。
- ⑪本装置の部品やベルト等を鋭利なもので傷つけないでください。切れたり欠けたりしていると、機能が正常に動かない場合があります。
- ⑫お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
- ⑬本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になるおそれがあります。
- ⑭お子様の負担を考え1時間以上連続して使用しないでください。
- ⑮ISOFIX・テザーアンカーがロックがされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。



記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

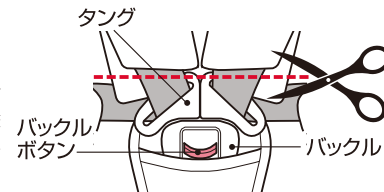
### 注意

- ①本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- ②本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部等に触れて、熱くなっていないかを確認してください。
- ③お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がりたり、中腰にさせないようにしてください。
- ④本装置のバックルや可動部分に、水やジュース等をかけないでください。部品の故障につながります。
- ⑤車両内に傷害を与える可能性のあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあります。
- ⑥本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずISOFIXコネクタや車両のシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。
- ⑦本装置が車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。
- ⑧肩ベルト調節ストラップを上引っばると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。
- ⑨ホコリの多い場所に放置したり使用すると、ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。
- ⑩本装置を取り付ける座席には何も置かないでください。(本革シート等のシートを保護するためのマットは除く)座面がぐらついてしっかり取り付けられない場合があります。(シートベルト装着時)
- ⑪改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。

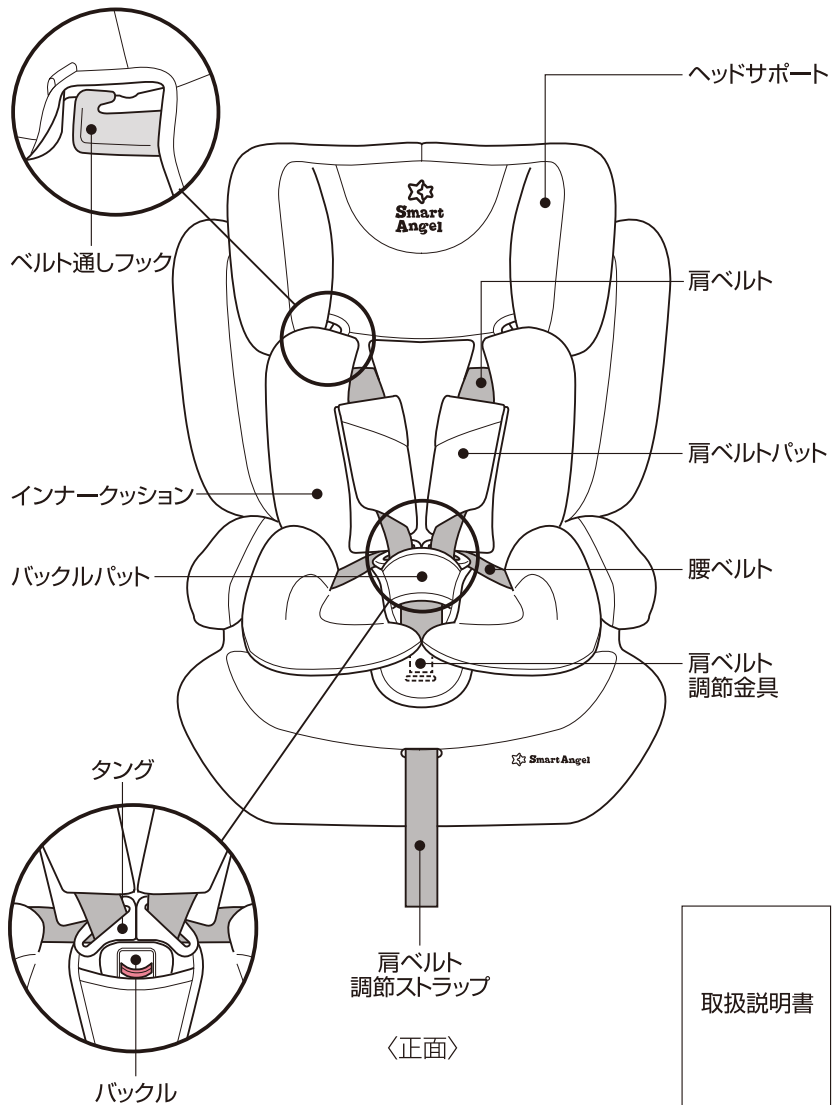


### 〈緊急時のご対応について〉

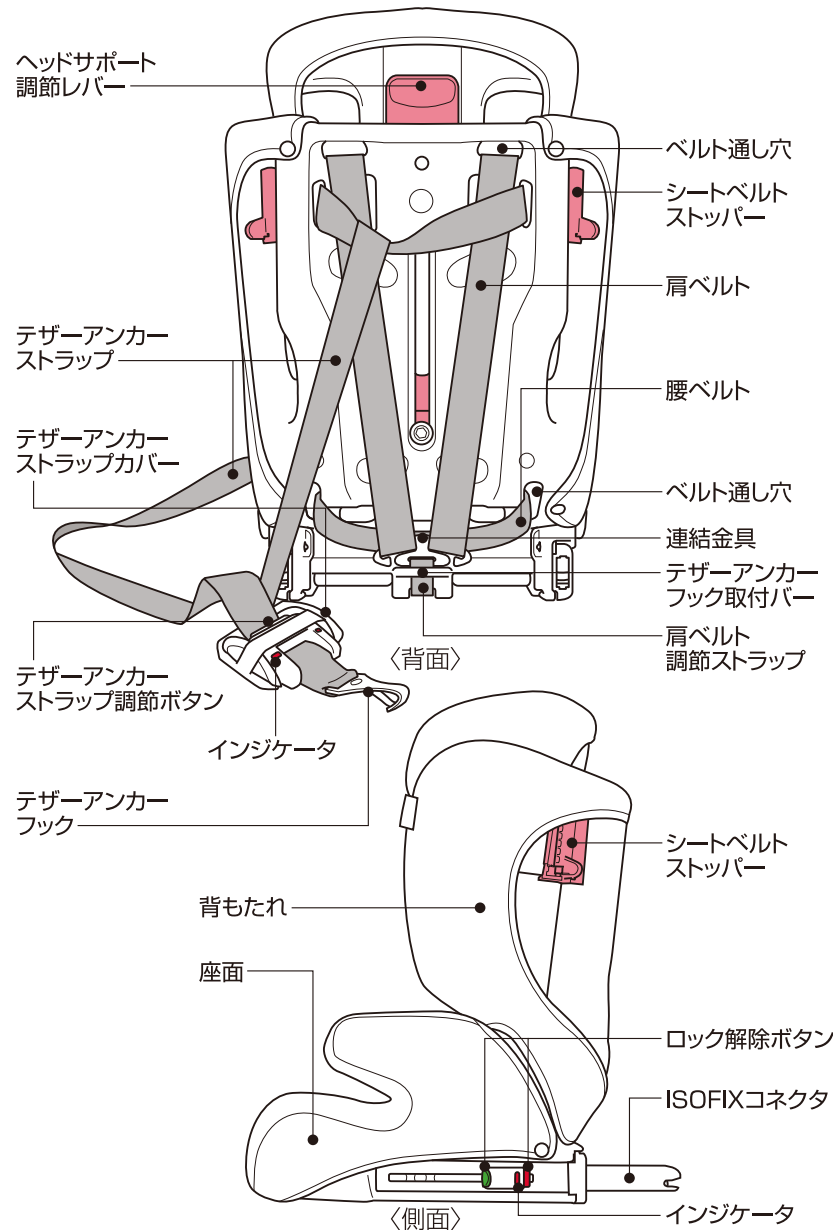
緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押し、タンクがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切ってお子様を降ろしてください。



# 各部の名称



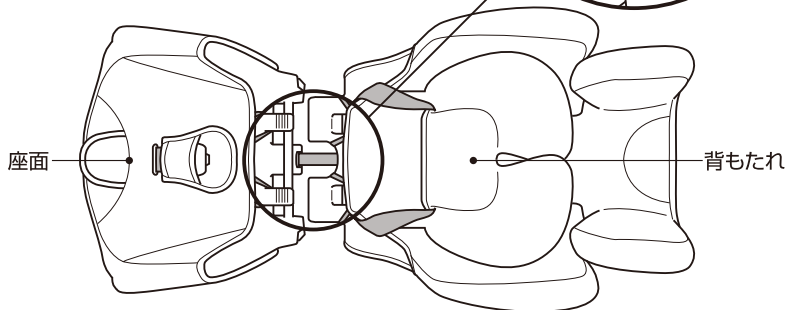
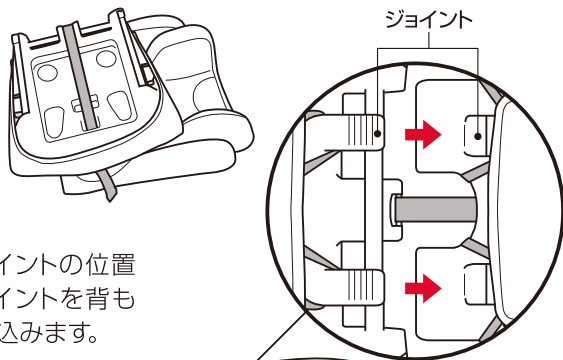
取扱説明書



## 組み立て方

1

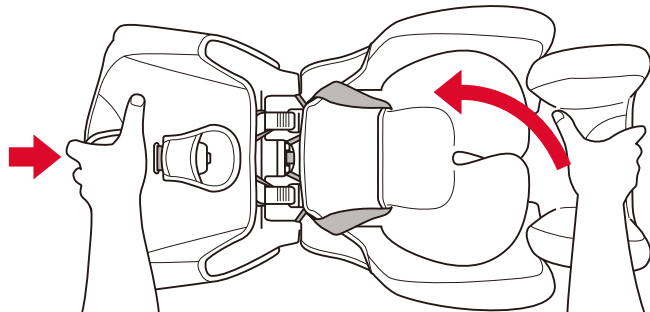
背もたれと座面のジョイントの位置を合わせ、座面のジョイントを背もたれのジョイントに差し込みます。



2

背もたれと座面をしっかり持って、背もたれを引き上げます。

**注意** 背もたれ側のベルトがねじれていないか確認してください。

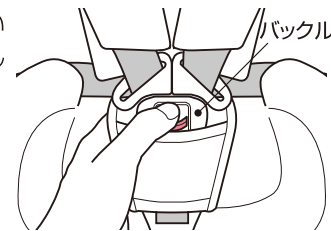


※引き上げるときにスムーズに上がらない場合は、再度確実に差し込んでから引き上げてください。無理に引き上げると破損のおそれがあります。

## 各部の使い方

### バックル・タング

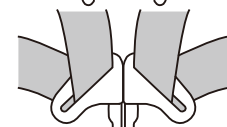
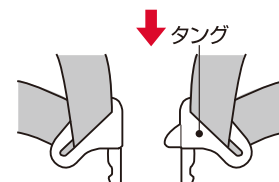
バックルパットを下げ、バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除します。



お子様が座れるようにタングを左右に開き、バックルを前に倒します。

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトを掛け、タングを合わせます。

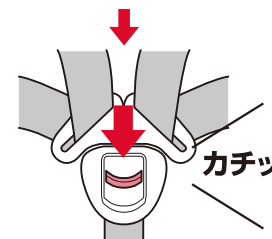
タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込み、バックルパットを上げます。



**警告** バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

**注意** タングの接合部に強い力を加えないでください。破損するおそれがあります。

**補足** バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

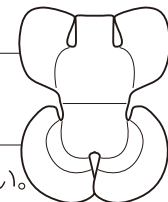


### インナークッションの使い方について

インナークッションは、リバーシブルタイプになっています。

表：ニット生地(柔らかい肌触りです)

裏：メッシュ生地(通気性に優れています)

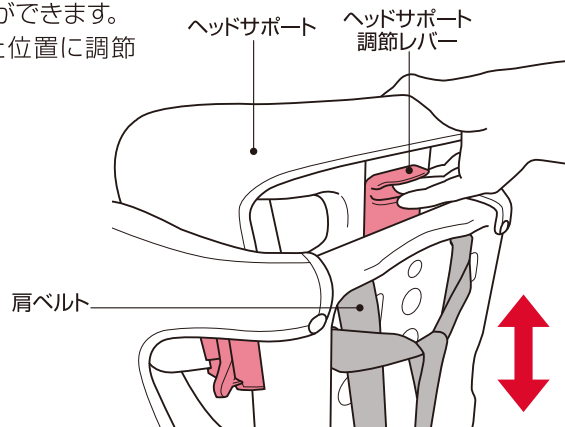


●13kg未満のお子様は、インナークッションをご使用ください。

## ヘッドサポート

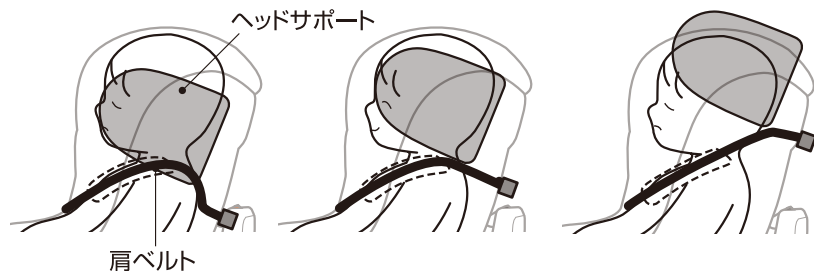
### ヘッドサポート(肩ベルトと連動)の調節方法と高さ調節の目安

ヘッドサポート調節レバーを持ち上げて、ヘッドサポート・肩ベルトを同時に上下させることができます。お子様の身体に合った位置に調節してください。



#### ●高さ調節の目安

肩ベルトの出口がお子様の肩の高さと同じか、やや高い位置になるように高さを調節します。



✗  
低すぎる

○  
適正

✗  
高すぎる

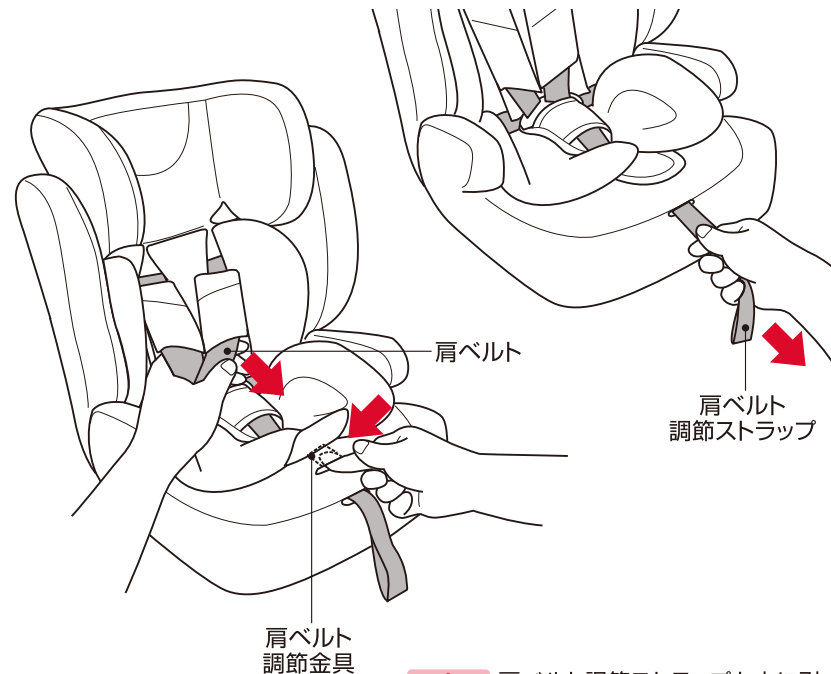
## 肩ベルト

#### ●肩ベルトを緩める

肩ベルト調節金具をしっかり押しながら、左右の肩ベルトを持って手前に引っ張ります。

#### ●肩ベルトを締める

肩ベルト調節ストラップを、手前にゆっくり引っ張ります。



**注意** ⚠️ 肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

**注意** ⚠️ 左右の肩ベルトの長さが均一になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

**補足** 肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。





## ISOFIX

### 1…ISOFIXコネクタ

ISOFIXのロック解除ボタン(赤と緑)を必ず同時に押しながら、ISOFIXコネクタを目いっぱい引き出します。

※インジケータは赤色です。

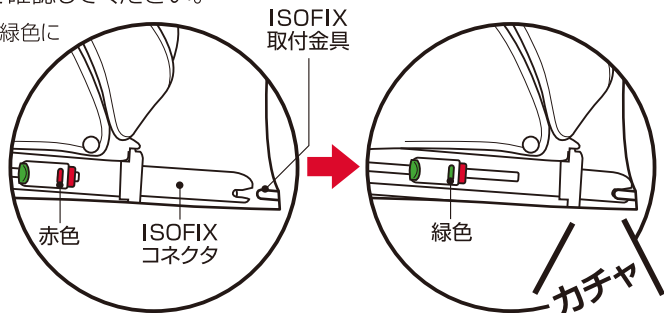
### 2…取り付け

ISOFIXコネクタを、ISOFIX取付金具に合わせて“カチャ”と音がするまで差し込んで固定します。

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくりと押し込んでください。

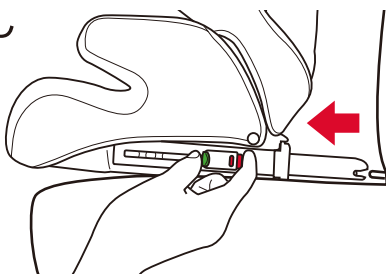
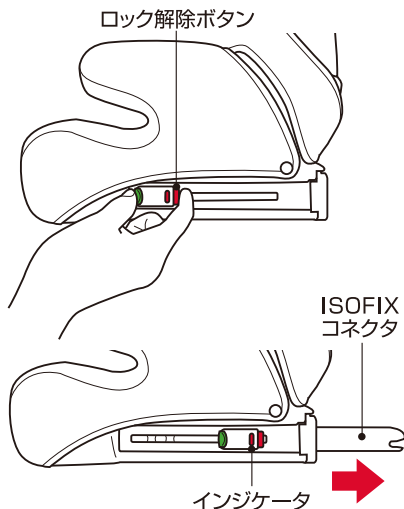
確実にロックされているか、本体を前後に揺すって確認してください。

※インジケータは緑色に変わります。



### 3…ISOFIXコネクタの取り外し

ISOFIXのロック解除ボタン(赤と緑)を必ず同時に押しながら、ISOFIXコネクタを引き戻してください。



**注意** 赤ボタンのみを押しての解除は、故障の原因になりますので、絶対に行わないでください。



## テザーアンカー

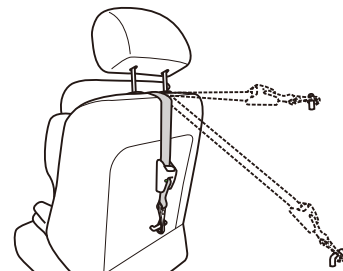
### 1…緩め方

テザーアンカーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のテザーアンカーストラップを引き出して緩めます。

※インジケータは赤色。

### 2…取り付け

テザーアンカーフックを、テザーアンカーに取り付けます。

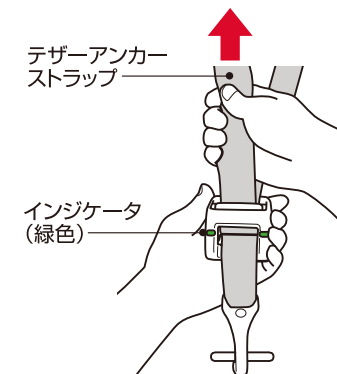
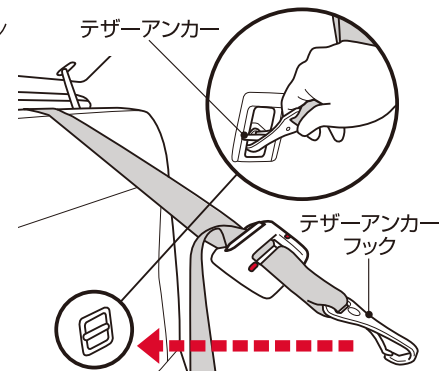
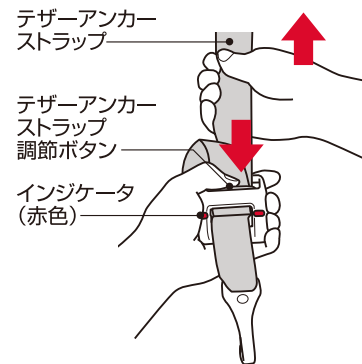


※車両によってテザーアンカーの位置が異なりますので、車両の「取扱説明書」で確認してください。

### 3…締め方

手前のテザーアンカーストラップを引っ張り、インジケータが緑色になるまで締め上げます。

※インジケータが緑色。  
(締め付けが適正な状態)

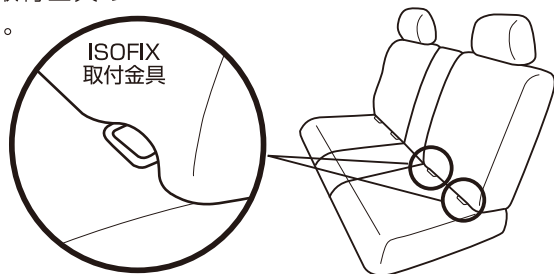


# ISOFIXを使用した取り付け方

GROUP I... 9kg以上18kg以下[ISOFIX+テザーアンカー]

1

車両の座席の背もたれの部分を少し押し上げて、ISOFIX取付金具の位置を確認してください。

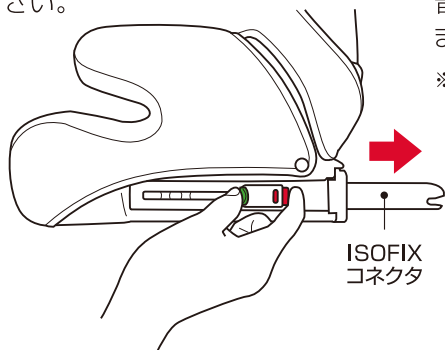


**オススメ**

助手席を前に移動させる等、取り付けスペースを確保してから作業すると楽に取り付けできます。

2

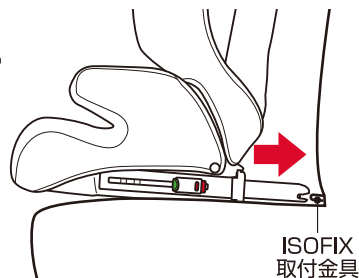
ISOFIXのロック解除ボタン(赤と緑)を必ず同時に押しながら、ISOFIXコネクタを目一杯引き出してください。



3

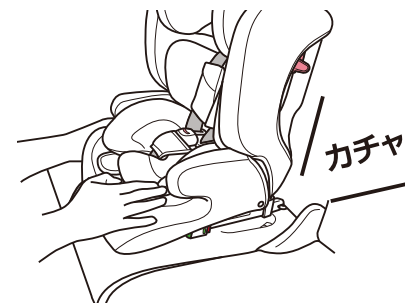
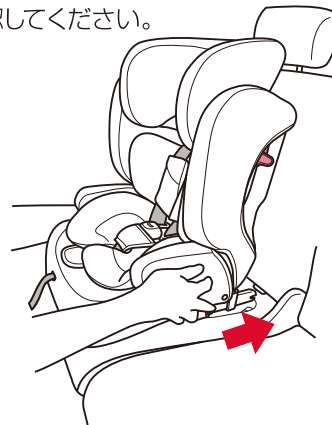
車両の座席に本装置を置き、ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチャ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが赤色から緑色に変わります。



4

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。



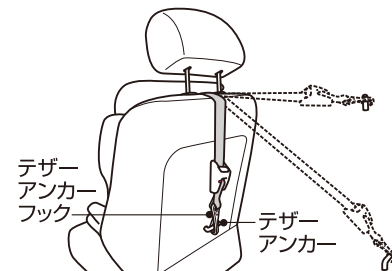
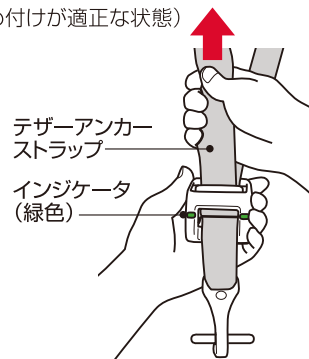
**補足**

押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますのでご注意ください。

5

テザーアンカーフックを、車両のテザーアンカーに取り付けます。手前のテザーアンカーストラップを引っ張りインジケータが緑色に変わるまで締め上げます。

※インジケータが緑色。  
(締め付けが適正な状態)



※車両によってテザーアンカーの位置が異なりますので、車両の『取扱説明書』で確認してください。

**注意**

左右のISOFIXコネクタをISOFIX取付金具に確実に差し込み、固定してください。固定されていないと重大な事故・傷害を受けるおそれがあります。

# シートベルト使用した取り付け方

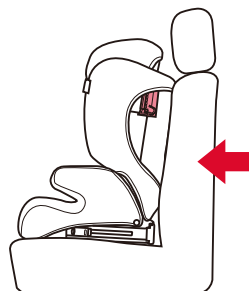
GROUP I... 9kg以上18kg以下[3点式シートベルト]

1

本装置を車両の座席に置き、本装置の背もたれと車両の座席との間に大きな隙間がなく接していることを確認してください。

また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。

※本装置に車両のヘッドレストが干渉して隙間ができる場合、車両のヘッドレストを上にあげるか取り外してください。車両のヘッドレストが本装置と当たる座席には取り付けできません。

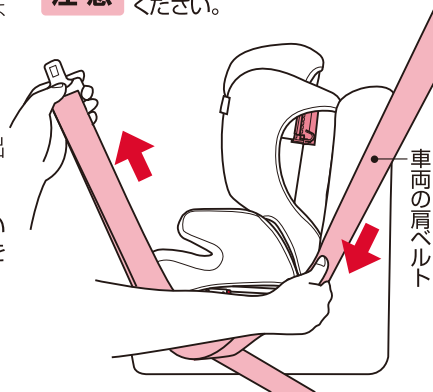


**注意** 車両の座席の背もたれと本装置との間に隙間がないようにしてください。

2

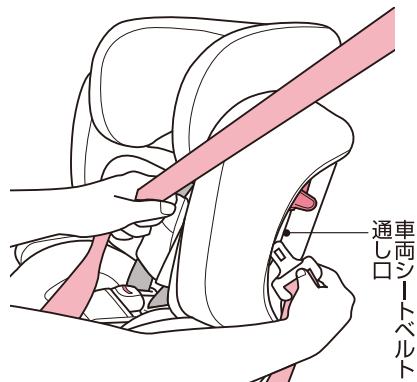
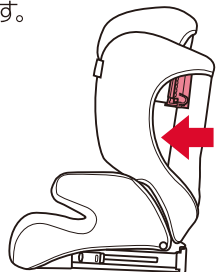
車両のシートベルトを目一杯引き出してください。

**補足** 車両の肩ベルトが巻き戻らないように、注意しながら取り付けをしてください。



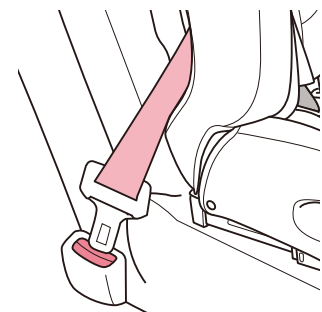
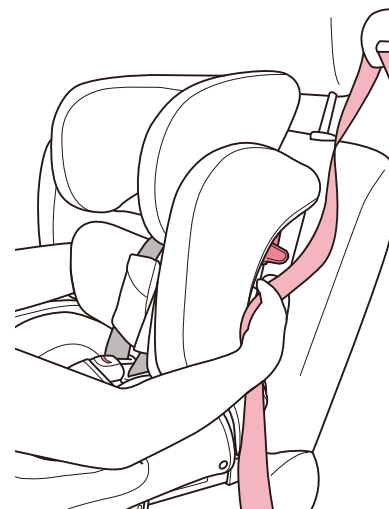
3

車両シートベルト通し口(本装置の背もたれとインナークッションの間)に、車両のシートベルトを反対側に通します。



4

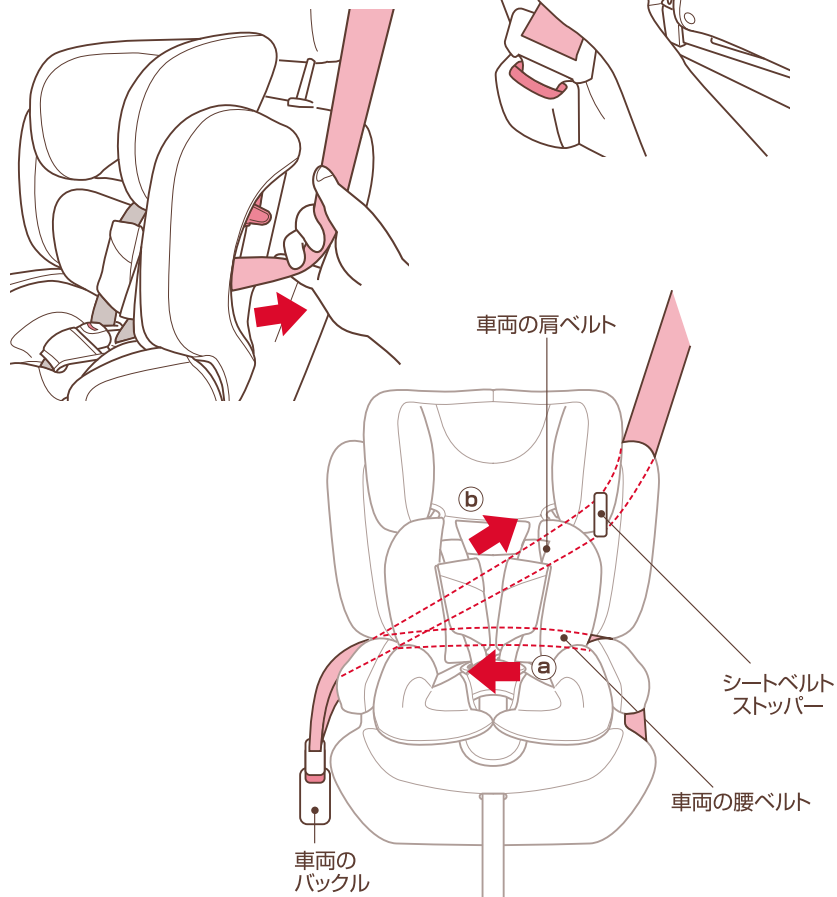
車両シートベルト通し口に通した車両のシートベルトを、反対側に引き出して車両のバックルにセットします。



車両のバックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

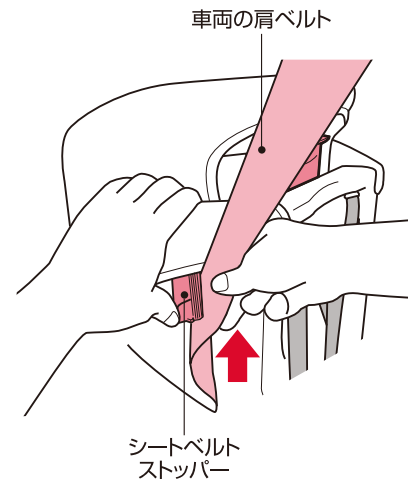
# 5

車両の腰ベルトを引っ張り(㊸)、車両の肩ベルトを巻き戻して(㊹)シートベルトを緩みをなくします。



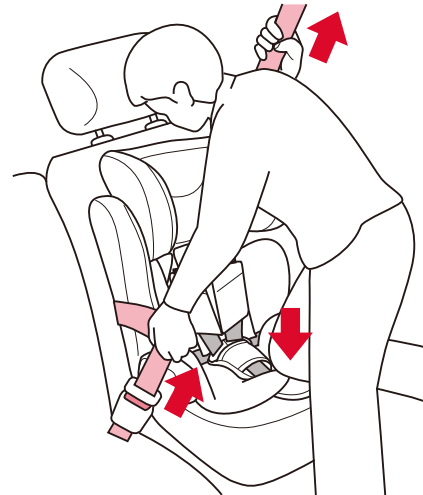
# 6

車両のシートベルトがピンと張るように巻き戻し、車両の肩ベルトをシートベルトストッパーで固定してください。



# 7

本装置の座面の上から体重をかけ、車両の座席に押し付けて車両のシートベルトを締め付けます。



## 補足

車両のシートベルトがバックルに届かない場合、車両の背もたれや座席位置を調整して、再度取り付けてください。

## セット後の確認

- 車両のシートベルトのタングとバックルが、確実にセットされていること。
- 車両のシートベルトに、ねじれやたるみがないこと。
- 車両のシートベルトが、シートベルトストッパーに確実に固定してあること。
- 本装置を左右に軽く揺すって、ぐらつきがなく安定していることを確認すること。

## 補足

本装置を車両の背もたれに押し付けぐらつきがなく、しっかり固定されていることを確認してください。



上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

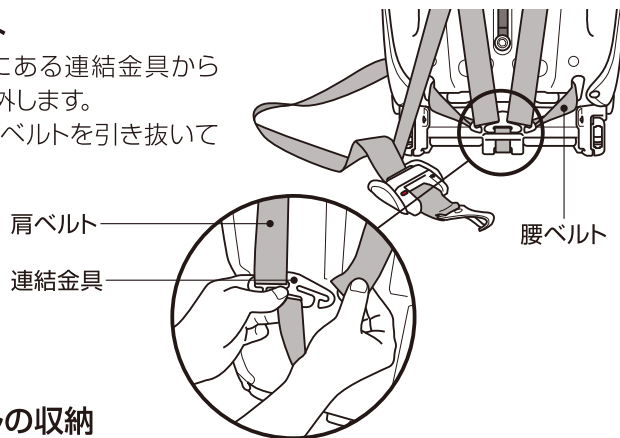
# ハイバックシートの取り付け方

## 取り付ける前に

肩ベルト・インナークッションを取り外します。

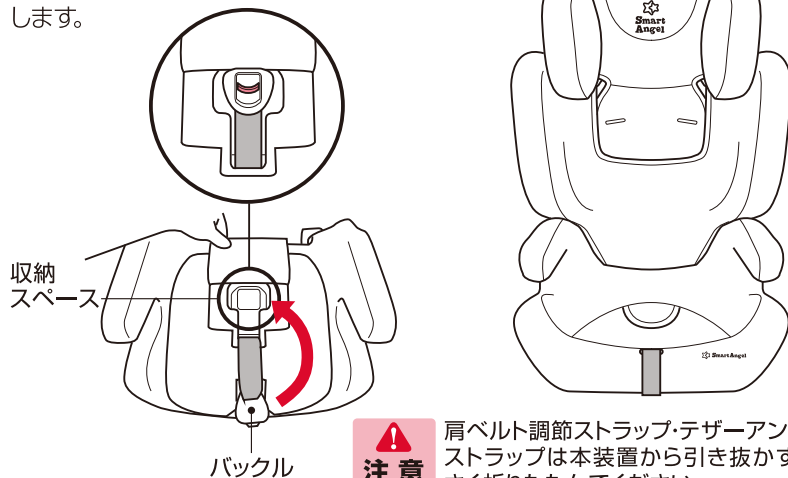
### 1…肩ベルト

本装置の背面にある連結金具から肩ベルトを取り外します。  
本体から、肩・腰ベルトを引き抜いてください。



### 2…バックルの収納

バックルパットを取り外し、バックル本体は座面カバーを外しクッション材下の収納スペースにバックルを収納します。



**注意** 肩ベルト調節ストラップ・テザーアンカーストラップは本装置から引き抜かず、小さく折りたたんでください。

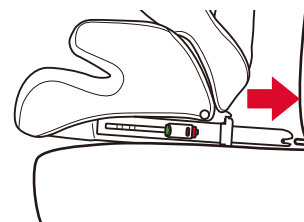
GROUP II,III…15kg以上36kg以下 [ISOFIX+3点式シートベルト]  
[3点式シートベルト]

## 取り付け方

1

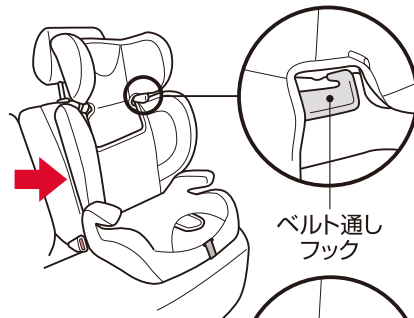
P17~18「ISOFIXを使用した取り付け方」を参照し、本装置を取り付けてください。

※ISOFIX+3点式シートベルトの場合のみ



2

お子様を深く座らせ、ベルト通しフックに車両の肩ベルトのねじれがないように、お子様の首に掛からないように注意して通してください。



ベルト通しフック

3

車両の腰ベルトがお子様の骨盤の低い位置にかかるように、タンクとバックルをセットします。  
バックルが、「カチッ」と音がするまで差し込みます。



4

車両の腰ベルトを引っ張り(Ⓐ)、車両の肩ベルトを巻き戻して(Ⓑ)シートベルトの緩みがないように、確実に装着してください。

**補足**

3点式シートベルトの取り付けのみでもご使用いただけます。

**注意**

お子様の手や腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるようにしてください。

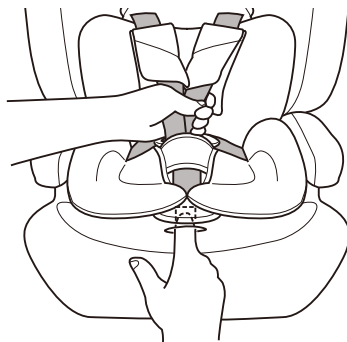
# お子様の乗せ方・降ろし方

GROUP I... 9kg以上18kg以下の場合

## お子様の乗せ方

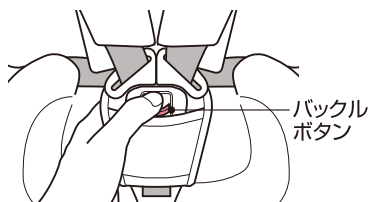
1

肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルトを持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。

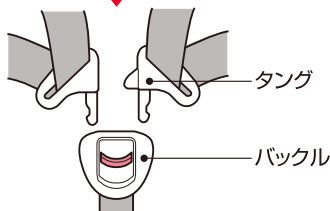


2

バックルパットを下げ、バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除します。肩ベルトを左右に開き、バックルを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。



バックルボタン

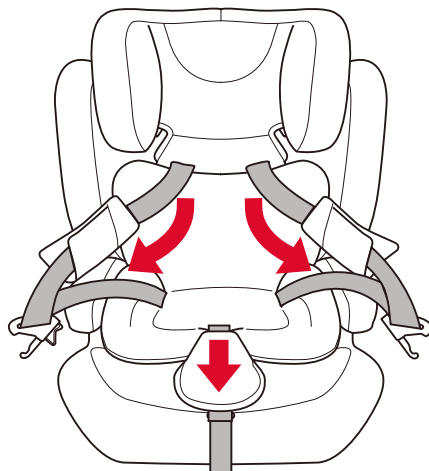


タング

バックル

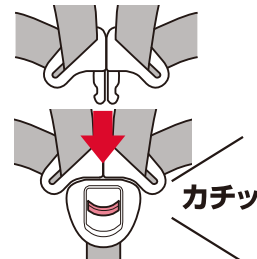
**注意** 左右の肩ベルトの長さが均一になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

**補足** バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。



3

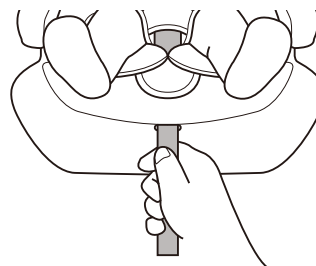
バックルが、お子様の股の間に収まるように深く座らせます。左右のタングを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込みます。



カチッ

4

肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張って、肩ベルトを締めます。



**警告** バックルが確実に固定されていることを、必ずご確認ください。

**注意** 肩ベルトにねじれができないように、また指をはさまないように十分注意してください。タングの接合部に強い力を加えると破損するおそれがあります。

**補足** 調節の目安は、お子様の肩とベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

**注意** 肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

## お子様の降ろし方

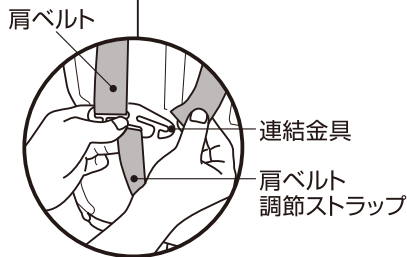
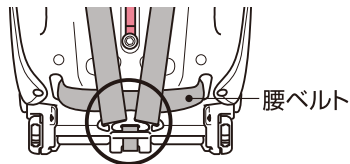
肩ベルト調節金具を押しして肩ベルトを緩めます。バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。お子様の腕を肩ベルトに引っかからないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。

# お手入れ

## 取り外し方

### ●肩・腰ベルトを外す

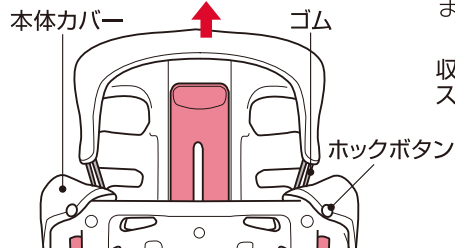
本装置の背面にある連結金具から肩ベルトを取り外し、本体から肩・腰ベルトを引き抜きます。



**注意** 肩ベルト調節ストラップ・テザーアンカーストラップは、取り外さないでください。

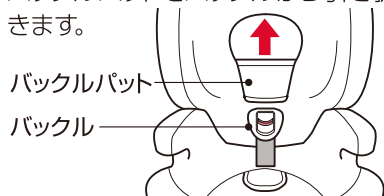
### ●ヘッドパットを外す

ベルト通しフックに掛かっているゴムを外して、ヘッドカバーを外します。



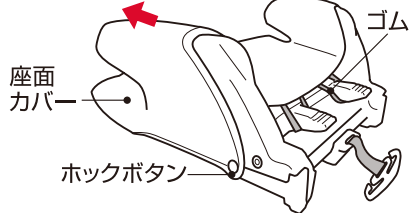
### ●バックルパットを外す

バックルパットをバックルから引き抜きます。



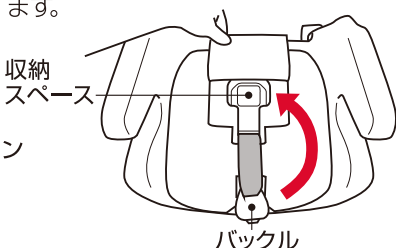
### ●本体・座面カバーを外す

本体カバーは背面上部のホックボタンを外し、座面カバーは下部のホックボタンとジョイントに掛かっているゴムを外して取り外します。



### ●バックルを収納する

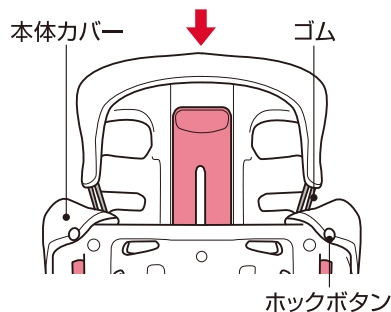
座面カバーを外しクッション材の下の収納スペースに、バックルを収納します。



## 取り付け方

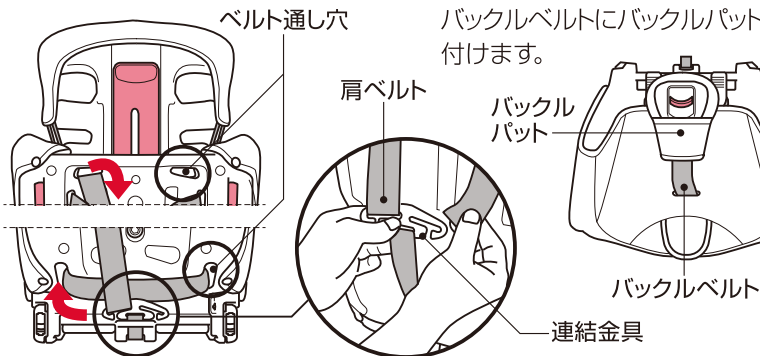
### ●ヘッドパットを取り付ける

ヘッドカバーを取り付け、ゴムをベルト通しフックに掛けて固定します。



### ●肩・腰ベルトを取り付ける

背面から下側のベルト通し穴に肩・腰ベルトを通し、正面に引き出した肩・腰ベルトにタングを通します。ヘッドサポートと本体のベルト通し穴の位置を合わせ、肩ベルトを通し、連結金具に取り付けます。

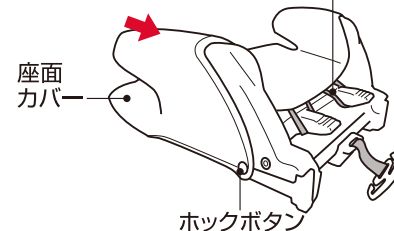


### ●バックルを取り出す

座面のクッション材の下の収納スペースよりバックルを取り出します。

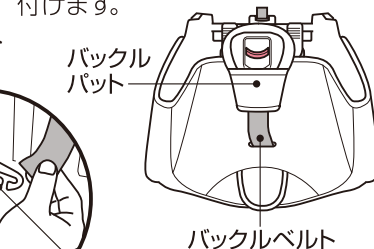
### ●本体・座面カバーを取り付ける

本体カバーを取り付けバックルを座面カバーの表側に引き出し、背面上部のホックボタンを付けて固定し、座面カバーを取り付け、下部のホックボタンとジョイントに掛かっているゴムを付けて固定します。



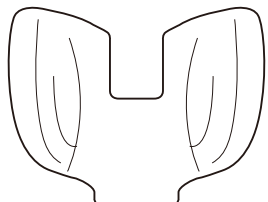
### ●バックルパットを取り付ける

バックルベルトにバックルパットを取り付けます。

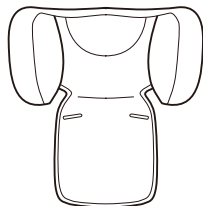


## カバー・パット・クッション

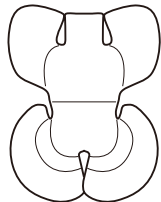
- 中性洗剤を使い、押し洗いしてください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- アイロンがけはしないでください。
- 脱水機・乾燥機等は使用せず、タオル等で水分を十分取り、風通しのよい日陰で干してください。



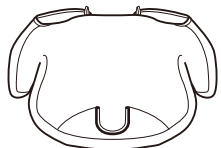
本体カバー



ヘッドパット



インナークッション



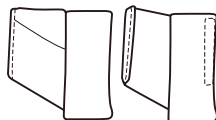
座面カバー



バックルパット



テザーアンカー  
ストラップカバー



肩ベルトパット

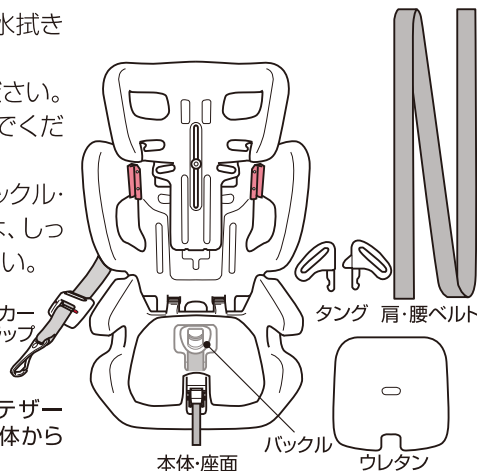
## 本体・ベルト・バックル等

- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- テザーアンカーストラップ、バックル・タングに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



テザーアンカー  
ストラップ

タング 肩・腰ベルト



本体・座面

バックル

ウレタン



注意

肩ベルト調節ストラップ・テザーアンカーストラップは、本体から取り外さないでください。